

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第39週の発生動向

全数報告の感染症 (39 週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 3 例。3 類感染症：報告なし。
4 類感染症：レジオネラ症 2 例。5 類感染症：報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	50 歳代	女	肺結核	咳
			70 歳代	男	肺結核	咳
			90 歳代	女	肺結核	咳
4類	レジオネラ症	都城	80 歳代	女	ポンティアック熱型	発熱、咳嗽、肺炎
		中央	60 歳代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、肺炎

定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 566 人 (定点あたり 17.2) で、前週比 109%と増加した。前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は水痘と手足口病であった。

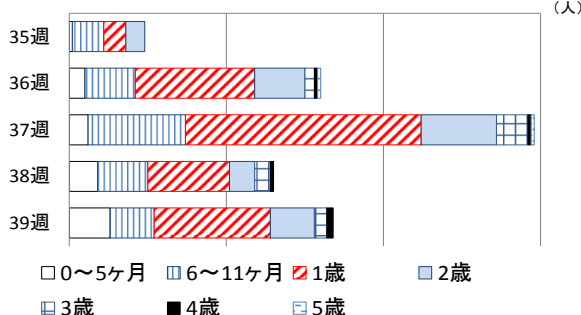
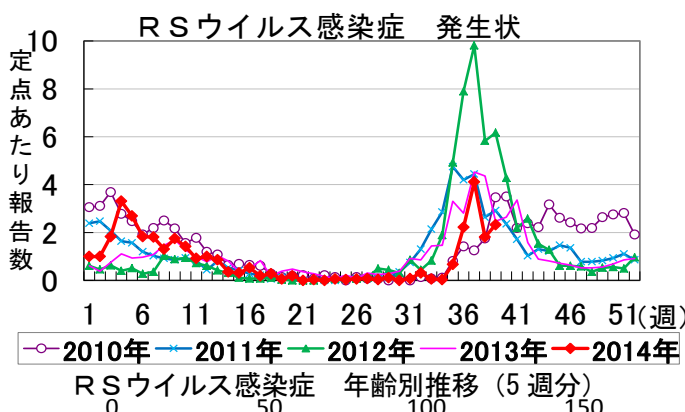
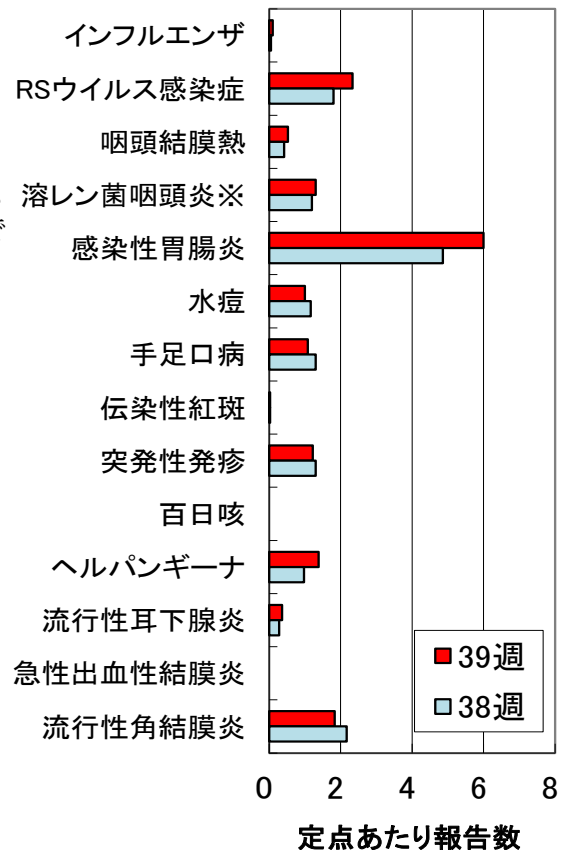
★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【RSウイルス感染症】

・報告数は 84 人 (2.3) で、前週比 129%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値* (2.9) の約 0.8 倍であった。年齢別では1歳が全体の約 4 割を占めた。

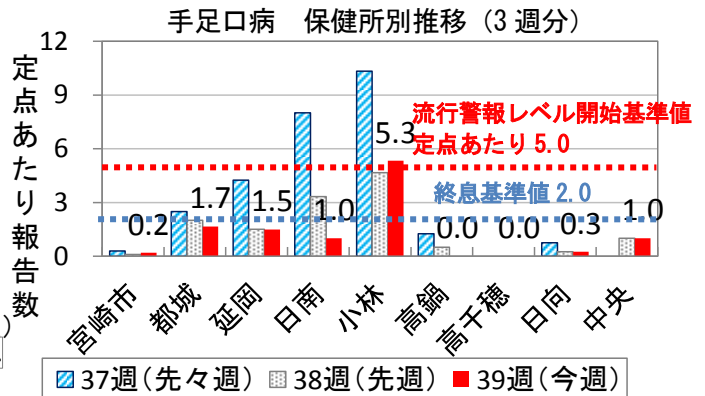
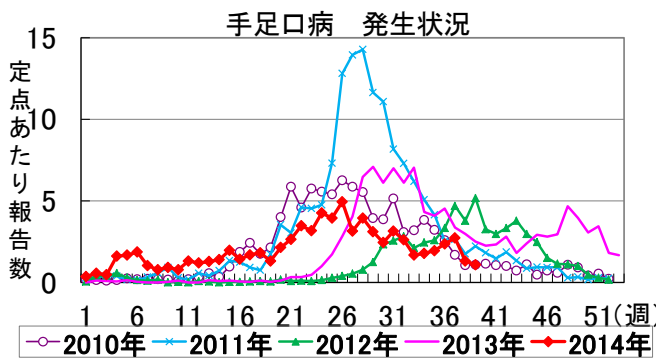
* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値

《前週との比較》



【手足口病】

・報告数は39人(1.1)で、前週比83%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値* (2.2) の約0.5倍であった。小林(5.3)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から2歳が全体の約6割を占めた。



★流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	手足口病(5.3)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

流行警報レベル開始基準値

・手足口病(5.0)

📌 全国第38週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第38週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	250 例				
3類感染症	細菌性赤痢	4 例	腸管出血性大腸菌感染症	49 例	腸チフス	1 例
	パラチフス	1 例				
4類感染症	デング熱	22 例	日本紅斑熱	8 例	レジオネラ症	23 例
	レプトスピラ症	3 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	11 例	ウイルス性肝炎	1 例	急性脳炎	4 例
	クリプトスポリジウム症	1 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5 例
	後天性免疫不全症候群	17 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性肺炎球菌感染症	7 例
	梅毒	4 例	破傷風	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例
	風しん	3 例	麻しん	2 例		

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関あたりの患者報告総数は前週比82%と減少した。今週大きく増加した疾患はなかった。減少した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった。

△群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は3,097人(0.99)で、前週比91%と減少した。島根県(2.5)、鳥取県(2.3)、山口県(1.8)からの報告が多く、年齢別では3歳～7歳が全体の約6割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は2,894人(0.93)で、前週比55%と減少した。福島県(3.6)、北海道(3.0)、宮城県(2.8)からの報告が多く、年齢別では1～3歳が全体の約6割を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2014年 第39週(09月22日～09月28日)

疾病名		第38週	第39週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	3	6						5		1	
	定点あたり	0.05	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.83	0.00	0.17	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	65	84	16	4	15	9	1	6		32	1
	定点あたり	1.81	2.33	1.60	0.67	3.75	3.00	0.33	1.50	0.00	8.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	15	19	2	3	3	6		2	1	2	
	定点あたり	0.42	0.53	0.20	0.50	0.75	2.00	0.00	0.50	1.00	0.50	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	43	47	13	3	6	8		5		10	2
	定点あたり	1.19	1.31	1.30	0.50	1.50	2.67	0.00	1.25	0.00	2.50	2.00
感染性胃腸炎	報告数	175	216	42	40	23	29	47	6	6	18	5
	定点あたり	4.86	6.00	4.20	6.67	5.75	9.67	15.67	1.50	6.00	4.50	5.00
水痘	報告数	42	36	7	15	7	1	1			5	
	定点あたり	1.17	1.00	0.70	2.50	1.75	0.33	0.33	0.00	0.00	1.25	0.00
手足口病	報告数	47	39	2	10	6	3	16			1	1
	定点あたり	1.31	1.08	0.20	1.67	1.50	1.00	5.33	0.00	0.00	0.25	1.00
伝染性紅斑	報告数	1	1		1							
	定点あたり	0.03	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	47	44	12	10	9	2	3	6		2	
	定点あたり	1.31	1.22	1.20	1.67	2.25	0.67	1.00	1.50	0.00	0.50	0.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	35	50	22	3	9	2	1	7		5	1
	定点あたり	0.97	1.39	2.20	0.50	2.25	0.67	0.33	1.75	0.00	1.25	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	10	13	3	7	2					1	
	定点あたり	0.28	0.36	0.30	1.17	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	13	11	9	2							
	定点あたり	2.17	1.83	3.00	1.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2014年第1週～39週)

2類感染症	結核	167例(3)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	22例				
4類感染症	E型肝炎	3例	A型肝炎	15例	重症熱性血小板減少症候群	11例
	つつが虫病	6例	日本紅斑熱	5例	ボツリヌス症	1例
	レジオネラ症	11例(2)				
5類感染症	アメーバ赤痢	4例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	5例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	8例
	侵襲性肺炎球菌感染症	9例	梅毒	10例	破傷風	1例
	風しん	2例	麻しん	4例		

()内は今週届出分、再掲